

「アーバン・グリーンダム」実証調査が始まりました

「アーバン・グリーンダム」実証調査が始まりました。実証期間は2年の予定で、場所は株式会社成建様の敷地内(滋賀県米原市)です。

主 催:国土交通省都市局公園緑地・景観課 (事務局 公益財団法人都市緑化機構)

提 案 の 名 称:団粒化構造を活用した「アーバン・グリーンダム」プロジェクト

実証調査概要:現地土壌の団粒化構造への改良により透水性・保水性を向上させる技術を用い、都市公園や住宅地区の各種ガーデン・路側樹林帯・駐車場緑化等における治水・温暖化防止の解決を目的とする。本技術は、保水性向上も期待でき、植生の育成にも関与することから、都会に緑地と治水を目的とした地盤に新しいダムの役割を期待するものである。



今回の実証調査は、杉井常務理事・井原常務理事・株式会社岡部・株式会社成建・河口建設株式会社・株式会社フクキュー緑地、各社にご協力頂いています。